

問1 日本の茶の生産量に関する統計において、1位の静岡県（約38%）に次いで、全国の約3割（約31%）を占める鹿児島県では、ある特殊な地形を利用して茶の栽培が盛んに行われています。この地形の名称と農業上の特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2020年 広島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 扇状地と呼ばれ、川が山地から平地に出る場所に堆積した土砂を利用して果樹園が作られている。 | 2. シラス台地と呼ばれ、水はけがよい性質を利用して茶やサツマイモなどの畑作が行われている。 | 3. カルデラと呼ばれ、火山が噴火してくぼんだ地形を利用して大規模な稲作が行われている。 | 4. 三角州と呼ばれ、河口付近に砂泥が積もった平坦な土地を利用して米の二期作が行われている。 |
|---|--|--|--|

問2 九州地方の気候について、福岡市と宮崎市の降水量の特徴を比較した説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 福岡市は梅雨の時期である6月・7月に降水量のピークがある一方で、宮崎市は台風や季節風の影響を受け、夏の降水量が月間600mm近くに達するなど非常に多い。 | 2. 宮崎市は福岡市に比べて年間の総降水量が少なく、特に夏から秋にかけては乾燥した晴天の日が続くため、水不足になりやすい特徴がある。 | 3. 宮崎市は冬の季節風の影響で12月・1月に降水量が最も多くなるが、福岡市は年間を通じて降水量の変化が少なく、常に一定の雨量がある。 | 4. 福岡市は夏に雨が極端に少なくなる瀬戸内の気候の特徴を持つが、宮崎市は黒潮の影響で冬でも降水量が減らず、一年中多雨である。 |
|---|--|---|---|

問3 九州地方南部の地形図において、標高の高い平坦な場所に「畑」や「茶畑」の地図記号が集中して見られる地域があります。この地域の土地利用の背景として、土壌の性質の観点から説明したものとして適切なものはどれですか。（2017年 滋賀県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 水が地下に浸透しやすく水田としての利用が困難なため、畑作や畜産が行われている。 | 2. 土壌に栄養分が極めて豊富であり、一度の作付けで多量の米が収穫できるため。 | 3. 海岸に近く塩害の影響を受けやすいため、塩分に強い農作物のみを栽培している。 | 4. 標高が高く涼やかな気候であるため、寒さに強い果樹の栽培に特化している。 |
|--|---|--|--|

問4 日本の九州地方に位置するある県では、農業産出額の構成において「米」や「野菜」と比較して「畜産」が占める割合が非常に高く、全体の約半分に達するという特色があります。肉用牛、豚、鶏の飼育が盛んなこの県はどこですか。（2018年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 新潟県 | 2. 埼玉県 | 3. 宮崎県 | 4. 青森県 |
|--------|--------|--------|--------|

問5 鹿児島県から宮崎県にかけての九州南部には、過去の巨大な火山活動によって噴出された火山灰や軽石などが厚く積み重なってできた広大な地形が広がっています。この地形の名称として正しいものを選択してください。（2026年 栃木県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|--------|---------|----------|
| 1. リアス海岸 | 2. 扇状地 | 3. カルデラ | 4. シラス台地 |
|----------|--------|---------|----------|

問6 沖縄県の伝統的な家屋において、家の周囲を石垣で囲んだり、フクギなどの防風林を植えたりする工夫が見られる主な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------|--------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 冬の時期に吹く冷たい季節風が室内に入るのを防ぐため | 2. 台風による強い風の被害を最小限に抑えるため | 3. 地震が発生した際の家屋の倒壊を石の重みで食い止めるため | 4. 津波が住宅地に浸水してくるのを物理的に遮断するため |
|------------------------------|--------------------------|--------------------------------|------------------------------|

問7 宮崎県において、冬でも温暖な気候を活かした農業が発達した理由を、海流の性質と地形の観点から説明した記述として最も適切なものはどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 寒流と暖流がぶつかる潮目にあたるため海面温度が安定し、平野部を流れる河川が常に霧を発生させて作物を保護するため。 | 2. 北部の山地から吹き下ろす乾燥した冷たい風が、暖流の湿った空気と混ざり合うことで、ビニールハウス内の温度を一定に保つため。 | 3. 沖合を流れる寒流が夏場の気温上昇を抑える一方で、南側の平野部が日射を長時間受けることで年間平均気温が高まるため。 | 4. 沖合を流れる暖流が周囲の気温を下げにくくし、さらに北部の山地が冬の冷たい季節風を遮る役割を果たしているため。 |
|---|---|---|---|

問8 沖縄県などの南西諸島で見られる伝統的な住居では、屋根の瓦を白っぽい漆喰（しっくい）で固めたり、敷地の周囲をサンゴ礁の石垣で囲んだりする工夫が見られます。このような工夫がなされている理由として最も適切なものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 1. 夏から秋にかけて頻繁に襲来する台風の強風被害を防ぐため | 2. 周辺の森林から野生動物が敷地内に侵入するのを防ぐため | 3. 大規模な地震が発生した際の家屋の倒壊を抑制するため | 4. 冬の厳しい積雪によって屋根が押しつぶされるのを防ぐため |
|--------------------------------|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|

問9 福岡県と佐賀県にまたがる筑紫平野では、かつて農業用水の確保や排水を目的として、網の目のように巡らされた人工の水路が活用されています。この水路の名称として正しいものを選びなさい。（2022年 宮城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|-------|--------|
| 1. カルデラ | 2. クリーク | 3. 輪中 | 4. 扇状地 |
|---------|---------|-------|--------|

問10 沖縄県の海岸沿いで見られる、潮の満ち引きがある場所に生育する常緑広葉樹の集まりについて、波の衝撃を和らげる「天然の防波堤」としての役割を果たしている植物群の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-----------|---------|----------|
| 1. パナナ | 2. マングローブ | 3. サンゴ礁 | 4. なつめやし |
|--------|-----------|---------|----------|

問11 2020年のブリ類の生産統計において、海面養殖業の収穫量が全国合計（約13万7千トン）の過半数を占めている九州地方の状況として、適切な説明を選びなさい。（2024年 大阪府公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 海面養殖業の収穫量上位5県はすべて太平洋側に位置しており、九州地方では宮崎県のみがその中に含まれている。 | 2. 海面養殖業よりも海面漁獲量の方が全国の生産量は多く、九州地方では養殖よりも北海道などから運ばれる天然ものの流通が中心である。 | 3. 九州地方は天然のブリ類を対象とした海面漁獲量が全国で最も多く、長崎県や島根県が全国の収穫量の過半数を占めている。 | 4. 鹿児島県が約4万3千トンと全国で最も多い収穫量を記録しており、大分県や宮崎県と合わせた九州3県で全国の過半数を占めている。 |
|---|---|---|--|

問12 日本の農産物の統計において、茶の生産量は全国第2位（34%）ですが、生産額では全国の31%を占めて第1位（2019年時点）となっている都道府県はどこですか。（2022年 三重県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 千葉県 | 2. 鹿児島県 | 3. 三重県 | 4. 静岡県 |
|--------|---------|--------|--------|

問13 九州地方には阿蘇山や桜島などの活火山が多く存在しますが、これらの火山活動による地下の熱を利用した発電方法を何といいますか。（2026年 和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 原子力発電 | 2. 水力発電 | 3. 火力発電 | 4. 地熱発電 |
|----------|---------|---------|---------|